

令和4年度沖縄県総合防災訓練

部隊運用・医療訓練実施計画概要

(緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練との合同開催)



令和4年11月 【主催】 沖縄県



1 沖縄県総合防災訓練部隊運用・医療訓練の概要

(1) 目的

災害対策基本法48条及び沖縄県地域防災計画に基づき、大規模地震及び津波発生を想定し、防災訓練を通じて、災害時における各防災関係機関の適切な役割分担と相互に連携協力した実効性ある対応方策を確認するとともに、災害発生に備え、平時からの防災関係機関等相互の連携強化を図ることを目的とする。

なお、より実践的、効果的な訓練を実施するため、物資輸送訓練、遺体収容施設運営訓練、避難所設置・運営訓練は、災害時に実際に使用する施設にて、別日程で実施することとし、本訓練は救出・救助等に焦点をあてた訓練とする。

(2) 日時、場所

日時：11月27日（日） 9:00～13:00

場所：中城湾港マリンタウン地区

(3) 主催 沖縄県

※緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（総務省消防庁、緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練沖縄県実行委員会）との合同開催

(4) 参加団体

県、警察、消防、自衛隊、医療機関、県内指定(地方)行政機関・公共機関、防災関係機関 など

2 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練について

(1) 緊急消防援助隊とは

平成7年に発生した阪神淡路大震災を教訓として創設されたもので、災害が発生した際に、全国各地の消防隊が都道府県の垣根を越えて被災地で応援活動を行う制度。

消防庁長官からの出動の指示または求めにより、各都道府県であらかじめ登録している消防隊が「緊急消防援助隊都道府県大隊」を編成して迅速に被災地へ向かい、消火、救助、救急などの消防応援活動を実施するもの。

(2) 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練とは

緊急消防援助隊基本計画において、全国を6つに分割した各地域ブロックで毎年合同訓練を実施（主催：消防庁・開催県）することとされ、九州ブロックでも各県持ち回りで毎年実施しており、令和3年度に8年ぶりに沖縄県での開催を予定していたものの、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、令和4年度に延期となった。

訓練では大規模災害の発生を想定し、被害情報の収集や九州各県の緊急消防援助隊への要請などの一連の流れの確認や、実働部隊の進出訓練、救出訓練、野営・給食訓練などを、11月26日、27日の2日間にかけて実施するもので、うち27日を沖縄県総合防災訓練との合同訓練と位置づけ、県内消防のほか、県内防災関係機関と連携して訓練を実施する。

3 沖縄県総合防災訓練と緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練との相関

総合防災訓練

緊援隊訓練

【消防が関わる訓練】

<県内消防・九州消防>

- ・火災消火訓練
- ・資機材の引継ぎ訓練
- ・部隊進出訓練
- ・野営・給食訓練

<消防・自衛隊・警察・海保・医療等>

- ・孤立者救出訓練
- ・火災消火訓練
- ・救出・救助訓練
- ・救護所設置運用訓練
- ・DMAT派遣
- ・傷病者選別訓練
- ・急患搬送訓練 等

偵察・先遣隊、映像等
通信訓練※1

道路啓開訓練※1

部隊運用・医療訓練(11.27 マリントウン地区)

※1は、消防と間接的に関わる訓練

物資輸送訓練
(R5.1.20沖縄市アリーナ)

電力復旧訓練※2

遺体収容施設
設置・運営訓練

(7.29沖縄市武道館)

ガス復旧訓練※2

通信復旧訓練※2

津波避難、避難所設置運営訓練

<一般、要支援配慮者、観光客>

(日程、会場等は調整中)

※2は、同一会場で実施する関連した訓練

4 訓練基本想定

沖縄県地震被害想定調査(H25)で想定する「沖縄本島南東沖地震3連動」を基にした以下の内容とする。

令和4年11月26日(土)9時00分頃、沖縄県与那原町東浜を震源とするマグニチュード6.5の地震が発生し、与那原町、西原町及び南風原町では震度6強、南城市、中城村では震度6弱を観測した。

さらに同日9時20分には、先の地震と連動して沖縄本島南東約150Km沖を震源としたマグニチュード8.0の地震が発生、この地震により9時23分には沖縄県沿岸全域に大津波警報が発表され、9時50分に沖縄本島南部沿岸部に到達した津波により、各地で被害が発生した模様である。

この2つの地震及び津波により、特に与那原町、西原町及び南風原町では人的・物的被害が甚大となり、一部地域では火災も発生している。なお、被害の全容は把握されておらず、更に人的・物的被害が拡大している模様である。

5-1 訓練内容・項目

(1) 確認標章交付訓練

① 活動内容

緊急通行車両の被災地への迅速な進出のため、一般車両の交通を規制し、災害対応に係る車両に対し、標章の交付を行う。

② 実施機関

沖縄県警察

③ 時間目安

9:01~9:10

(2) 情報収集ドローン、航空機、公共BB、PS-LTEによる情報収集、映像伝送訓練

① 活動内容

地震及び津波の襲来による道路の途絶などで孤立した地域の被災状況を、各機関のドローン、航空機により情報収集活動を実施。また、地上においても公共BBやPS-LTEで活動状況を撮影し、映像を沖縄県庁及び訓練会場モニターへ伝送する。

② 実施機関

消防、航空自衛隊南西航空方面隊、陸上自衛隊第15旅団、海上自衛隊第5航空群、第十一管区海上保安本部、沖縄総合事務局、沖縄総合通信事務所、沖縄県

③ 時間目安

ドローン 9:02~9:15 航空機 9:20~11:30 公共BB 10:50~11:05 PS-LTE 9:02~11:50

(3) 道路啓開訓練

① 活動内容

地震及び津波により孤立した地域への進出路において、障害物の排除などの啓開活動を実施。

② 実施機関

沖縄県金属資源工業会、(一社)沖縄県建設業協会、(一社)日本自動車連盟沖縄支部

③ 時間目安

9:10~9:20

5 - 2 訓練内容・項目

(4) 先遣隊情報収集訓練

① 活動内容

道路啓開活動により障害物が排除された被災地へ二輪車により先遣的に進出し、被害状況などの情報の収集を実施。

② 実施機関

消防、沖縄県警察、陸上自衛隊第15旅団

③ 時間目安

9:20~9:28

(5) 救出・救助訓練

① 活動内容

被災地域内の各活動エリアにおいて、要救助者の搜索活動、救出・救助活動、救急医療活動を実施する。

なお、救出・救助した傷病者は応急救護所へ搬送し、トリアージ等を実施後、仮想病院または会場内SCUへの搬送を実施する。

② 実施機関

県内消防、緊急消防援助隊、沖縄県警察、陸上自衛隊第15旅団、航空自衛隊南西航空方面隊、第十一管区海上保安本部、DMAT、海上自衛隊沖縄基地隊

③ 時間目安

9:30~11:50

※ 九州からの消防応援部隊と県内消防及び関係機関と連携し実施するもので、合同調整所にて、どの部隊がどの場所で活動を行うかなど、実践に即したブラインド方式にて各機関が協議して決定、実施する。

5-3 訓練内容・項目

(6) 搜索救助犬運用訓練

① 活動内容

地震及び津波により崩壊した建物内や埋没した乗用車内などで、目視による被災者の搜索が困難な箇所において、搜索救助犬により被災者の搜索を行う。

② 実施機関

航空自衛隊南西航空方面隊

③ 時間目安

10:30～11:00

(7) 傷病者の航空搬送訓練

① 活動内容

被災地に設置したSCUから、自衛隊那覇駐屯地内のSCUへ航空機により傷病者の搬送訓練を実施する。

② 実施機関

陸上自衛隊第15旅団、航空自衛隊南西航空方面隊、浦添総合病院（ドクターヘリ）

③ 時間目安

9:30～10:45

(8) SCU運営訓練

① 活動内容

搬送されてくる傷病者、避難民をトリアージ、診療し必要に応じ安定化処置を行う。

② 実施機関

DMA T

③ 時間目安

9:00～11:50

5 - 4 訓練内容・項目

(9) 災害対策用移動通信機器の貸出訓練

① 活動内容

貸出機器の貸出要請をうけて被災地へ貸出（被災地へ搬入）

② 貸出フロー

沖縄県から沖縄総合通信事務所へ貸出要請（口頭）

沖縄総合通信事務所から、沖縄県へ貸出（被災地へ搬入）

③ 実施機関

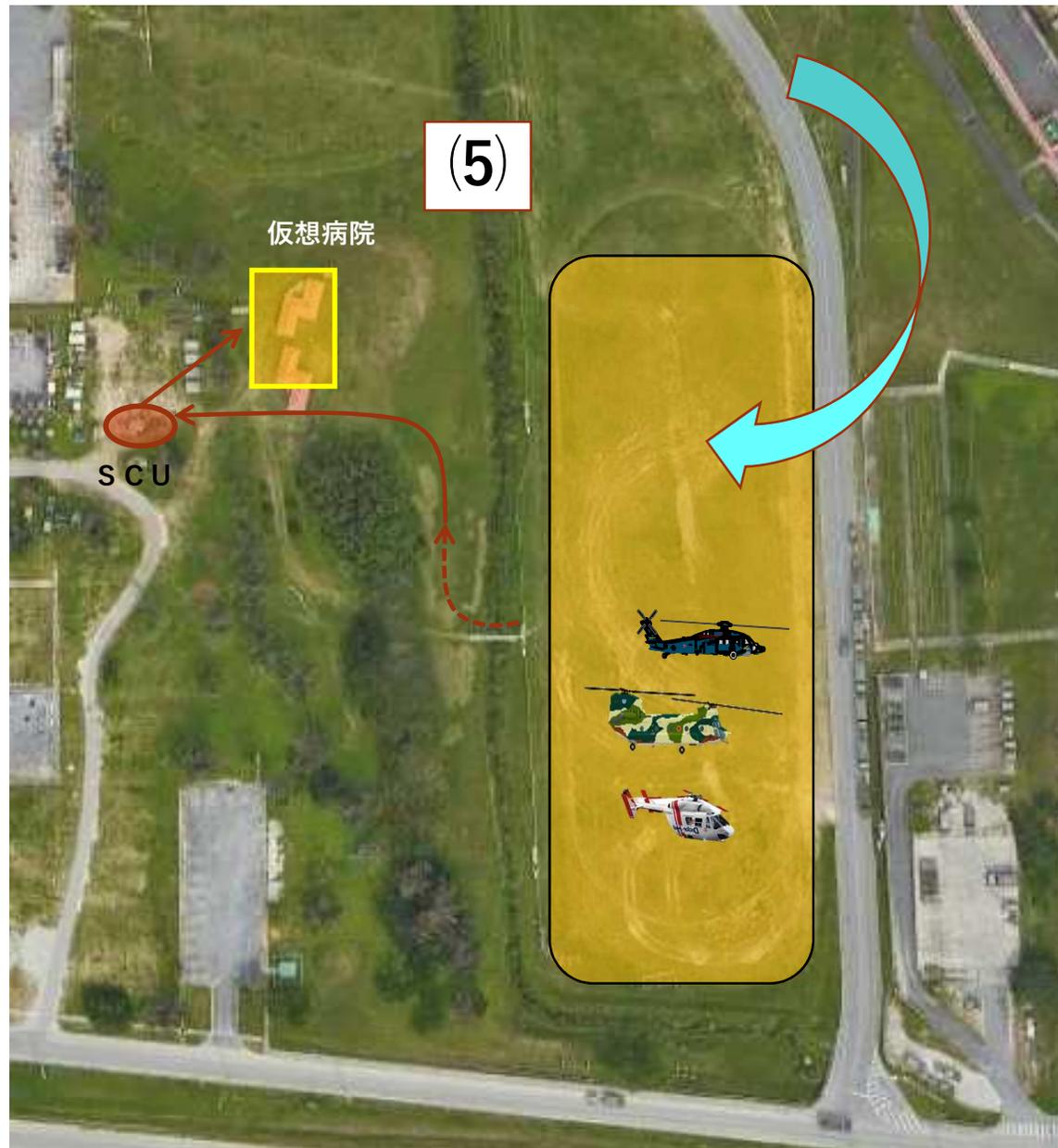
沖縄総合通信事務所、沖縄県

6-1 訓練全体及び搬送者流れイメージ (中城湾港マリンタウン地区)

※搬送者の流れは、次スライドの括弧書きの数字とあわせてご覧ください



6-2 搬送者流れイメージ (那覇駐屯地)

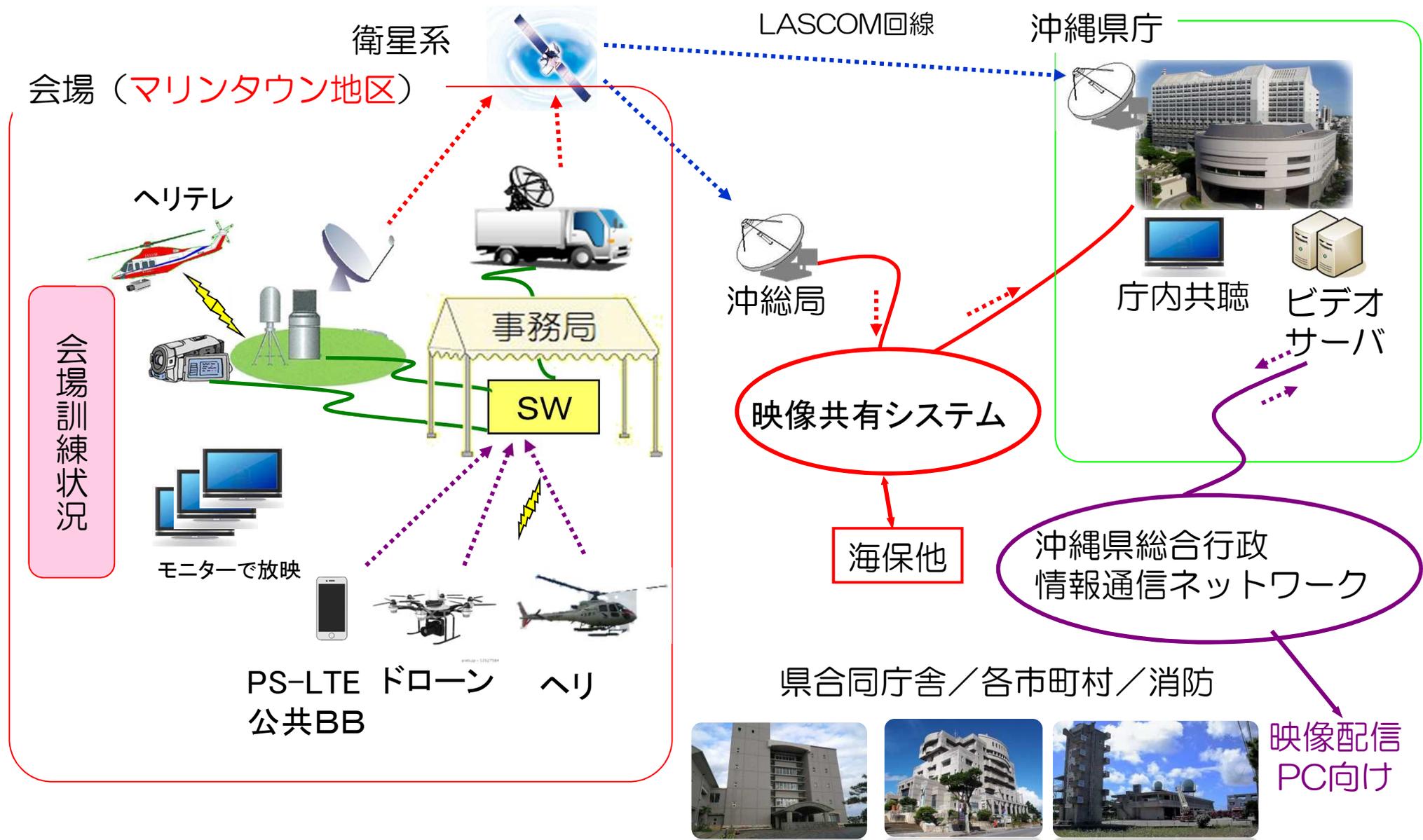


- (1) 救出救助訓練エリア A、B 地区から、救助した傷病者をそれぞれの地区内の応急救護所へ徒歩で搬送
- (2) 応急救護所から仮想病院へ救急車で搬送 (終了)
- (3) 応急救護所から会場内 S C U へ救急車で搬送
※自衛隊基地内へ搬送する傷病者は、会場内 S C U に別途待機する傷病者
- (4) 会場内 S C U からヘリポートへ移動後、自衛隊那覇駐屯地内の S C U へ航空搬送
- (5) 那覇駐屯地到着後、S C U へ搬送し、トリアージ、診療に基づく安定化処置等を実施、仮想病院へ搬送

7 メイン会場訓練イメージ



8 映像伝送イメージ



9 タイムテーブル

I 中城湾港マリンタウン地区

No.	訓練項目	関係機関(敬称略)	開始	9:30 10:00 10:30 11:00 11:30 12:00 12:30												終了
				10	20	40	50	10	20	40	50	10	20	40	50	
			9:00													13:00
1	証票交付訓練(緊急通行車両標章の交付)	・沖縄県警察	9:01													9:10
2	PS-LTE、公共BBIによる映像伝送訓練	・沖総通、沖総局、県、海保、陸自	9:01	沖総通、沖総局、県、陸自 海保10:50~11:05												11:50
3	ドローン運用訓練(被害情報の収集)	・緊援隊、陸自、空自、海保	9:02													9:15
4	道路啓開訓練(がれき、被災車両の撤去)	・県金属資源工業会、県建設業協会、JAF	9:10													9:20
5	陸上偵察訓練(被害情報の収集)	・那覇市消防局、県警、陸自	9:20													9:28
6	ヘリテレによる映像伝送訓練	・沖総局、緊援隊	9:20	沖総局9:20~10:15 緊援隊10:25~11:30												11:30
7	部隊運用・医療訓練(救出・救助、搬送、医療)	・県内応援消防、緊急消防援助隊、県警、陸自、空自、海自(沖縄基地隊)、DMAT	9:30	空自搜索救助犬運用訓練10:30~11:00												11:50
8	ヘリによる傷病者の搬送訓練	・陸自(UH-60JA、CH-47JA)、空自(UH-60J)、ドクヘリ	9:30	陸自CH9:30~9:45 陸自UH9:50~10:05 空自UH10:10~10:25 ドクヘリ10:30~10:45 ※時間は、会場での所要時間を示しており、離陸後は、那覇駐屯地へ搬送												11:00
9	固定翼機による偵察・情報収集	・海自(P-3C)、空自(U-125A)	9:40	海自9:40~9:50 空自11:05~11:15												11:15
10	ヘリによる吊り上げ救助訓練	・海保(AW139)、緊援隊(熊本、鹿児島)	11:05	海保10:50~11:05 熊本11:10~11:20 鹿児島11:25~11:35												11:35
11	振り返り	・県内応援消防	12:00													12:20
12	閉会式	・全機関	12:30													13:00

II 自衛隊那覇駐屯地

No.	訓練項目	関係機関(敬称略)	開始	9:30 10:00 10:30 11:00 11:30 12:00 12:30												終了
				10	20	40	50	10	20	40	50	10	20	40	50	
1	広域搬送拠点臨時医療施設(SCU)の運営	・DMAT、陸自、消防	9:00	※設営時間含む												11:50
2	PS-LTEによる映像伝送訓練	・陸自	9:45													11:50

10 全訓練実施予定日等

訓練項目	実施予定日	場所
1 部隊運用・医療訓練	R4.11.27（日）	中城湾港マリンタウン地区
2 インフラ復旧訓練	道路啓開訓練：R4.11.27（日） 電力・ガス、通信復旧訓練：調整中	道路啓開訓練：中城湾港マリンタウン地区 電力・ガス、通信復旧訓練：調整中
3 避難・避難所設置運営訓練	各市町村ごと	各市町村
4 物資輸送訓練	R5.1.20（金）	沖縄市アリーナ
5 遺体収容所設置・運営訓練	R4.7.29（金）	沖縄市武道館

部隊運用・医療訓練、インフラ復旧（道路啓開）訓練

主 催：沖縄県

※緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練と合同開催。

（主催：総務省消防庁、令和4年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練事務局）

部隊運用・医療訓練、インフラ復旧（道路啓開）訓練を除く訓練

主 催：沖縄県、中部圏域市町村